# あたらしくはいった本

- 『たまご　命が生まれるしゅんかん』
  ドーリング・キンダースリー社編集部／企画・編集
  水島　ぱぎい／訳　BL出版　［481タ］
- 『ちきゅう　地底のなぞを掘りだせ！』
  山本　省三／作　ハマダ　ミノル／絵　くもん出版　［556ヤ］
- 『おいら、すてネコ『たまご』です』
  山口　理／作　こがしわ　かおり／絵　文研出版　［913ヤ］
- 『スペルホーストのパペット人形』
  ケイト・ディカミロ／作　ジュリー・モースタッド／絵
  横山　和江／訳　偕成社　［933テ］
- 『どひょー』
  丸山　誠司／作　絵本館　［Eマ］

★「えいご絵本ｄｅおはなし会」
英語絵本の読み聞かせや英語の歌あそびなど
9月7日（土）、10月5日（土）
10：30～11：00

★「ボランティアによるおはなし会」
絵本の読み聞かせや紙芝居など
9月21日、10月19日（土）
14：00～14：30

**～9･10月のお休み～**

**9月17日(火)･10月15日(火)**

ふくやましほくぶとしょかん
でんわ　084－976－4822

北部図書館キャラクター
「ブックマン」

# ほくほくだより　２０２４年　あきごう

～ほくぶとしょかんじどうしつだより～

## 9月・10月の行事

## ～開館３５周年記念行事～

### ★展示：「ともに歩んだ絵本展」

日時：１０月１６日（水）～１１月１８日（月）
内容：北部図書館開館３５周年にちなみ、開館した１９８９年（平成元年）に出版された絵本を中心に、９０年代に活躍した作家や読み継がれている絵本を紹介します。

### ★講演会：「おおなり修司のゆるやか～な絵本ライブ」

参加無料です！

日時：１０月２０日（日）１４時～１５時
場所：２階集会室
内容：福山市出身の絵本作家・俳優のおおなり修司さんによる自著の読み聞かせや絵本を基にしたゲームを行います。
対象：小学生以下とその保護者
※申し込み：１０月７日（月）１０時～
（来館または電話にて受付／先着順１０組）
※終了後にサイン会を開催します。

# げいじゅつ　たの
# 芸術を楽しもう！

『この世でいちばんすばらしい馬』
チェン　ジャンホン／作・絵
平岡　敦／訳　徳間書店　［Ｅチ］

むかしむかし、中国にハン・ガンという絵を描くのが大好きな少年がいました。家が貧しいため、絵筆も紙も買えません。

ある日、ハン・ガンは、やしきにつながれているりっぱな馬を見ると、地面に馬の絵を描きはじめました。そのようすを有名な画家が見ていました。その画家は、ハン・ガンに「好きなだけ絵を描くといい」といって、絵筆と紙と少しのお金をわたしました。ハン・ガンは、一日中、絵を描くようになりました。そして、いまにも動きだしそうな馬の絵を描きたいとねがうようになりました。

『しゅくだいがっしょう』
福田　岩緒／作・絵
PHP 研究所　［９１３フ］

うたうことが好きだったあゆみは、吉田くんに「おまえうたへた！」と言われてから、人前でうたうのがはずかしくなっていました。

学習発表会の練習の時、声を出さずにうたうふりをしていたら、となりにいたゆりちゃんに気づかれてしまいます。うたえなくなったわけを話すと、一緒に歌の練習をしようとさそわれます。

『希望の筆　ダウン症の書家・金澤翔子物語』
丘　修三／文　佼成出版社　［７２８カ］

ダウン症という障がいを背負って生まれた金澤翔子さんは、書家として有名です。

翔子さんが五歳になると、母の泰子さんは本格的に書道を教えました。お手本を見ながら熱心に書き続けあきることはありませんでした。その結果、高校生の時に金賞を受賞するまでになりました。

## こちらもおすすめ！

【低学年】『歌うねずみウルフ』
ディック・キング＝スミス／作　杉田　比呂美／絵
三原　泉／訳　偕成社　［９３３キ］

【中学年】『ぼくのなかのほんとう』
パトリシア・マクラクラン／作　たるいし　まこ／絵
若林　千鶴／訳　リーブル　［９３３マ］

【高学年】『モギちいさな焼きもの師』
リンダ・スー・パーク／著　片岡　しのぶ／訳
あすなろ書房　［９３３マ］